

議第 1 号

令和4年度県立高等学校における学科改編等について

令和4年度県立高等学校における学科改編等については、別紙のとおりとする。

令和3年5月20日提出

岐阜県教育委員会
教育長 堀 貴 雄

<根拠法令>

学校教育法

第3条 学校を設置しようとする者は、学校の種類に応じ、文部科学大臣の定める設備、編制その他に関する設置基準に従い、これを設置しなければならない。

(別紙)

令和4年度県立高等学校における学科改編等について

1 令和4年度の学科改編等

- 加納高等学校を、単位制による全日制の課程普通科、全日制の課程音楽科及び全日制の課程美術科の併置校とする。
- 岐南工業高等学校において、機械科を機械工学科に、自動車科を自動車工学科に、電気科を電気工学科に、電子科を電子工学科に、建築科を建築工学科に、土木科を土木工学科に、それぞれ改める。
- 羽島高等学校及び池田高等学校を、単位制による全日制の課程普通科とする。
- 岐阜工業高等学校において、建設工学科を建築工学科及び土木工学科に再編する。
- 可児工業高等学校において、建設工学科を建築工学科及び土木工学科に再編し、建設工学科群として募集する。また、機械科を機械工学科に、電気システム科を電気工学科に、化学技術科を化学技術工学科に、それぞれ改める。
- 多治見工業高等学校において、デザイン科を産業デザイン工学科に再編する。また、電子機械科を電子機械工学科に、電気システム科を電気工学科に、セラミック科をセラミック工学科に、それぞれ改める。
- 土岐紅陵高等学校及び恵那南高等学校において、文理進学系列を進学系列に改める。
- 恵那農業高等学校において、生産科学科を新設し、園芸デザイン科の募集を停止する。また、生産科学科と食品科学科を食の農学科群で、園芸科学科と環境科学科を花と緑の農学科群で、それぞれ学科群として募集する。

- 坂下高等学校において、地域探究科（普通教育を主とする学科）を新設し、全日制の課程地域探究科（普通教育を主とする学科）及び福祉科の併置校とする。また、普通科及び生活デザイン科の募集を停止する。
- 中津川工業高等学校において、建設工学科を建築工学科及び土木工学科に再編し、建設工学科群として募集する。また、機械科を機械工学科に、電子機械科を電子機械工学科に、それぞれ改め、機械工学科群として募集する。更に、電気科を電気工学科に改める。
- 高山工業高等学校において、機械科を機械工学科に、電子機械科を電子機械工学科に、電気科を電気工学科に、建築インテリア科を建築インテリア工学科に、それぞれ改める。

2 実施時期

- 実施時期は、令和4年4月1日とする。

令和4年度県立高等学校における学科改編等について

◆ 学科改編等の内容

加納高等学校

全日制課程 普通科	→	<u>単位制による全日制課程</u> 普通科
全日制課程 音楽科	→	(変更なし)
全日制課程 美術科	→	(変更なし)

- 単位制による全日制の課程普通科、全日制の課程音楽科及び全日制の課程美術科の併置校とする。

学科改編等の理由

より高い進学目標に対応した授業展開や探究的な学びを可能とするため

岐南工業高等学校

機械科	→	機械工学科
自動車科	→	自動車工学科
電気科	→	電気工学科
電子科	→	電子工学科
建築科	→	建築工学科
土木科	→	土木工学科

- 機械科を機械工学科に、自動車科を自動車工学科に、電気科を電気工学科に、電子科を電子工学科に、建築科を建築工学科に、土木科を土木工学科に、それぞれ改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

羽島高等学校

全日制課程 普通科	→	<u>単位制による全日制課程</u> 普通科
-----------	---	------------------------

- 単位制による全日制の課程普通科とする。

学科改編等の理由

生徒の多様な進路、適性に対応するとともに、地域との連携を強化するため

岐阜工業高等学校

航空・機械工学科群	→	(変更なし)
航空機械工学科	→	(変更なし)
電子機械工学科	→	(変更なし)
電気・電子工学科群	→	(変更なし)
電気工学科	→	(変更なし)
電子工学科	→	(変更なし)
建設・デザイン工学科群	→	(変更なし)
建設工学科	→	建築工学科
	→	土木工学科
デザイン工学科	→	(変更なし)
化学・設備工学科群	→	(変更なし)
化学技術工学科	→	(変更なし)
設備システム工学科	→	(変更なし)

- 建設工学科を建築工学科及び土木工学科に再編する。

学科改編等の理由

学びの内容をより明確にし、生徒の多様な進路希望や適性に即した学びの選択を可能とするため

池田高等学校

全日制課程 普通科 → 単位制による全日制課程 普通科

- 単位制による全日制の課程普通科とする。

学科改編等の理由

生徒の多様な進路、適性に対応するとともに、地域との連携を強化するため

可児工業高等学校

機械科	→	機械工学科
電気システム科	→	電気工学科
	→	建設工学科群
建設工学科	→	建築工学科
	→	土木工学科
化学技術科	→	化学技術工学科

- 建設工学科を建築工学科及び土木工学科に再編し、建設工学科群として募集する。また、機械科を機械工学科に、電気システム科を電気工学科に、化学技術科を化学技術工学科に、それぞれ改める。

学科改編等の理由

- 学科の再編について
学びの内容をより明確にし、生徒の多様な進路希望や適性に即した学びの選択を可能とするため
- 学科の名称変更について
学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

多治見工業高等学校

電子機械科	→	電子機械工学科
電気システム科	→	電気工学科
デザイン科	→	産業デザイン工学科
セラミック科	→	セラミック工学科

- デザイン科を産業デザイン工学科に再編する。また、電子機械科を電子機械工学科に、電気システム科を電気工学科に、セラミック科をセラミック工学科に、それぞれ改める。

学科改編等の理由

- 学科の再編について
地域産業のニーズに応えるとともに、生徒の多様な進路希望や適性に即した学びの選択を可能とするため
- 学科の名称変更について
学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

土岐紅陵高等学校

総合学科	→	(変更なし)
文理進学系列	→	進学系列
食と福祉系列	→	(変更なし)
美術・工芸系列	→	(変更なし)
情報・ビジネス系列	→	(変更なし)

- 文理進学系列を進学系列に改める。

学科改編等の理由

時代や地域産業のニーズに応えるとともに、生徒の実態にあった系列とするため

恵那南高等学校

総合学科	→	(変更なし)
文理進学系列	→	進学系列
ビジネスと観光系列	→	(変更なし)
情報デザイン系列	→	(変更なし)
ライフサポート系列	→	(変更なし)

- 文理進学系列を進学系列に改める。

学科改編等の理由

時代や地域産業のニーズに応えるとともに、生徒の実態にあった系列とするため

恵那農業高等学校

	→ 食の農学科群
	→ 生産科学科（新設）
食品科学科	→ （変更なし）
	→ 花と緑の農学科群
園芸科学科	→ （変更なし）
環境科学科	→ （変更なし）
園芸デザイン科	→ （募集停止）

- 生産科学科を新設し、園芸デザイン科の募集を停止する。また、生産科学科と食品科学科を食の農学科群で、園芸科学科と環境科学科を花と緑の農学科群で、それぞれ学科群として募集する。

学科改編等の理由

高等学校入学段階で学習分野を絞り込まず、農業に関する学科の学びの中で、生徒の多様な進路希望や適性に即した学びの選択を可能とするため

坂下高等学校

	→ 地域探究科（普通教育を主とする学科） （新設）
普通科	→ （募集停止）
生活デザイン科	→ （募集停止）
福祉科	→ （変更なし）

- 地域探究科（普通教育を主とする学科）を新設し、全日制の課程地域探究科（普通教育を主とする学科）及び福祉科の併置校とする。また、普通科及び生活デザイン科の募集を停止する。

学科改編等の理由

地域社会が有する諸課題や魅力に着目した実践的な学びにより、生徒の多様な進路希望や適性に即した学びを可能とするため

中津川工業高等学校

		→	機械工学科群
機械科		→	機械工学科
電子機械科		→	電子機械工学科
電気科		→	電気工学科
		→	建設工学科群
建設工学科	[→	建築工学科
		→	土木工学科

- 建設工学科を建築工学科及び土木工学科に再編し、建設工学科群として募集する。また、機械科を機械工学科に、電子機械科を電子機械工学科に、それぞれ改め、機械工学科群として募集する。更に、電気科を電気工学科に改める。

学科改編等の理由

- 学科の再編について
学びの内容をより明確にし、生徒の多様な進路希望や適性に即した学びの選択を可能とするため
- 学科の名称変更について
学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

高山工業高等学校

機械科	→	機械工学科
電子機械科	→	電子機械工学科
電気科	→	電気工学科
建築インテリア科	→	建築インテリア工学科

- 機械科を機械工学科に、電子機械科を電子機械工学科に、電気科を電気工学科に、建築インテリア科を建築インテリア工学科に、それぞれ改める。

学科改編等の理由

- 学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

令和4年度市立高等学校における学科改編等について

◆ 学科改編等の内容

(市立)

岐阜商業高等学校

情報処理科

→ ビジネス情報科

経営管理科

→ ビジネス科

- 情報処理科をビジネス情報科に、経営管理科をビジネス科に、それぞれ改める。

学科改編等の理由

学びの内容が理解しやすいように県内で統一した学科名称とするため

県立高校の「普通教育を主とする学科」、「農業科」、「工業科」、「総合学科」における学科改編等

○ 普通科以外の普通教育を主とする学科における改編内容

学校名	学科名	備考
坂下	地域探究（普通教育を主とする学科）	新設（※普通、生活デザインは募集停止）

※ 『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（令和3年1月26日中央教育審議会答申）を踏まえた、高等学校設置基準、高等学校学習指導要領の一部改正によるもの
 ・普通教育を主とする学科として、普通科以外の学科を設置可能とする。

○ 普通教育を主とする学科における改編内容

加納（普通）、羽島（普通）、池田（普通）…単位制による全日制の課程

○ 農業科における改編内容 （ ）の名称は改編前の学科名、 は学科改編を実施する学科、**太字**は改編後の学科構成

学科 学びの領域	農業科		
	加工系	生産系	森林・環境系
岐阜農林	食品科学 生物工学	園芸科学 動物科学 流通科学	森林科学 環境科学
大垣養老	食の農学科群	動物科学 食品科学	緑の農学科群 園芸科学 環境科学
郡上	総合農業学科群	食品科学、園芸科学、森林環境科学	
加茂農林	生産科学 食品科学	園芸流通	森林科学 環境デザイン
恵那農業	食の農学科群	生産科学(※新設) 食品科学	花と緑の農学科群 園芸科学 (※園芸デザインは募集停止) 環境科学
飛騨高山	食の農学科群	動物科学 食品科学	緑の農学科群 園芸科学 環境科学

○ 工業科における改編内容 （ ）の名称は改編前の学科名、 は学科改編を実施する学科、**太字**は改編後の学科構成

学科 学びの領域	工業科			
	機械系	電気通信系	建設系	地域産業系
岐南工業	機械工学(機械) 自動車工学(自動車)	電気工学(電気) 電子工学(電子)	建築工学(建築) 土木工学(土木)	—
岐阜工業	航空・機械工学科群 航空機械工学 電子機械工学	電気・電子工学科群 電気工学 電子工学	建設・デザイン工学科群 建築工学(建設工学) 土木工学(建設工学) デザイン工学	化学・設備工学科群 化学技術工学 設備システム工学
大垣工業	機械工学科群 機械工学 電子機械工学	電気・電子工学科群 電気工学 電子工学 情報技術工学	建設工学科群 建築工学 土木工学	化学技術工学
可児工業	機械工学(機械)	電気工学(電気システム)	建設工学科群 建築工学(建設工学) 土木工学(建設工学)	化学技術工学(化学技術)
多治見工業	電子機械工学(電子機械)	電気工学(電気システム)	産業デザイン工学 ←	セラミック工学(セラミック) — (デザイン)
中津川工業	機械工学科群 機械工学(機械) 電子機械工学(電子機械)	電気工学(電気)	建設工学科群 建築工学(建設工学) 土木工学(建設工学)	—
高山工業	機械工学(機械) 電子機械工学(電子機械)	電気工学(電気)	建築インテリア工学(建築インテリア)	

○ 総合学科における改編内容

土岐紅陵（総合）、恵那南（総合）…系列名の変更